

令和6年度事業計画



おせっかいを誇りとします。
福岡商工会議所

基本戦略Ⅰ 中小企業の自己変革を後押しし、稼ぐ力を高める

<基盤となる活動：経営環境の変化や企業のライフサイクルに応じた総合的な課題解決支援>

1. 取引適正化の推進

- ・会員企業への「パートナーシップ構築宣言」登録推進
- ・取引環境の改善や価格転嫁等の取引適正化に資する施策の要望

2. デジタル化・DXの推進

- ・デジタル化相談窓口「よかデジ」を通じたデジタルツール実装支援
- ・経営課題・業種別のデジタルツール展示・相談会開催
- ・よかデジ参画企業等と連携したデジタル人材育成支援

3. 交流会活性化

- ・新入会員交流会、テーマ別交流会、異業種交流会、部会(横断)交流会の開催
- ・各種展示会・商談会に付随する参加者交流会の開催

4. 販路拡大支援

- ・Food EXPO Kyushu2024、観光商談会など食・観光の商談会開催
- ・各種商談会の参加者と、クリエイター・ITベンダー等とのマッチング促進

5. 人材確保・育成支援

- ・公的機関等と連携したキャリア人材等採用支援
- ・教育機関・公的機関や、企業との連携による人材確保・採用・定着支援
- ・経営者・経営幹部向け講座の新設

6. 経営課題解決・再チャレンジ支援

- ・経営に打撃を受けた企業の収益力改善に向けたきめ細かな支援
- ・円滑な事業承継に向けた事業承継・引継ぎ支援センターとの連携による個社支援
- ・商店街向けプレミアム付地域商品券発行支援

基本戦略Ⅱ 歴史・文化を活かしたまちづくりを行い、福博の魅力を発信する

1. 歴史・文化を活かしたまちづくりの推進 (「15の提言」の実現)

- ・15の提言の実現に向けた関係各所との連携推進
 - (1) 史跡等の点検、歴史・文化に関するデータベース整備、郷土の歴史・文化に関する学校教育の充実、ご当地ナンバー「博多」導入促進
 - (2) 福岡城天守の復元的整備を考える懇談会による議論、鴻臚館跡及び冷泉小学校跡地の整備・活用に向けた協議
 - (3) 観光ボランティアガイド1,000人計画策定及び福岡検定合格者増に向けた関係機関との連携推進
 - (4) 観光委員会による官民一体となったまちづくりに向けた調査研究(寺院との連携、浜辺を活かした休養地づくり、持続可能な観光推進)

2. 福博の賑わい創出・魅力発信

- ・第63回博多どんたく港まつり開催 (5/3-4)
- ・「魅力あるまちづくりアワード2024」開催

3. 伝統芸能支援

- ・「博多伝統芸能館」における伝統芸能公演実施
- ・博多券番芸妓による特別公演会実施
- ・博多伝統芸能振興会を通じた伝統芸能の担い手育成等支援

基本戦略Ⅲ 商工会議所の組織基盤を強化する

<基盤となる活動：議員総会・常議員会、部会活動 など>

1. 会員基盤の強化(利用促進、会員増強)

2. 会員企業の声に基づく政策提言

3. デジタル化の推進

4. 広報チームによる情報発信強化

5. 支援力の向上

6. 会議所ビル建替に関する具体的な構想の検討

1. 取引適正化の推進

パートナーシップ構築宣言の登録企業を拡大し、関連施策の活用を促すことにより、中小企業が商品・サービスの価値に見合った適正な価格で取引できるような環境整備に取り組む。

〔主な取組み〕

(1) 「パートナーシップ構築宣言キャラバン隊」事業の実施

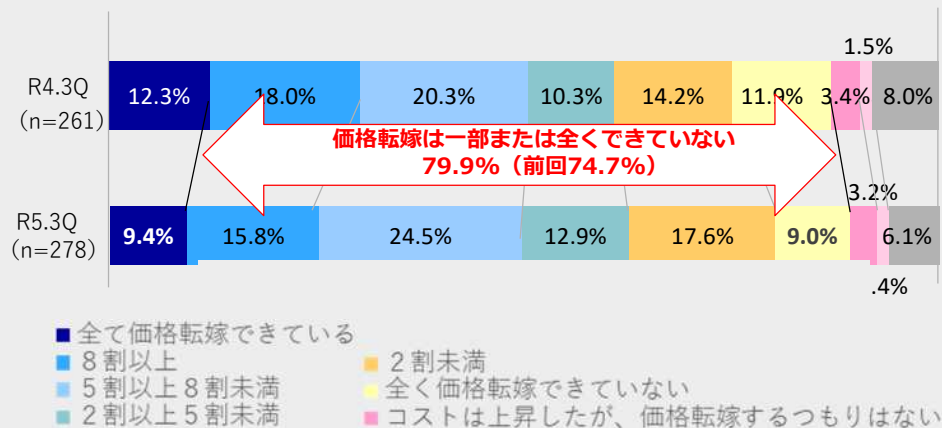
＊会員企業への訪問を通じたパートナーシップ構築宣言への登録促進ならびに関連施策の周知、
 会員企業等の取引の実態に関するヒアリング実施

(2) 部会活動を通じた各業界の実態把握ならびに支援施策の周知

(3) 取引環境の改善や価格転嫁等の取引適正化に資する施策の要望（国、地方自治体）

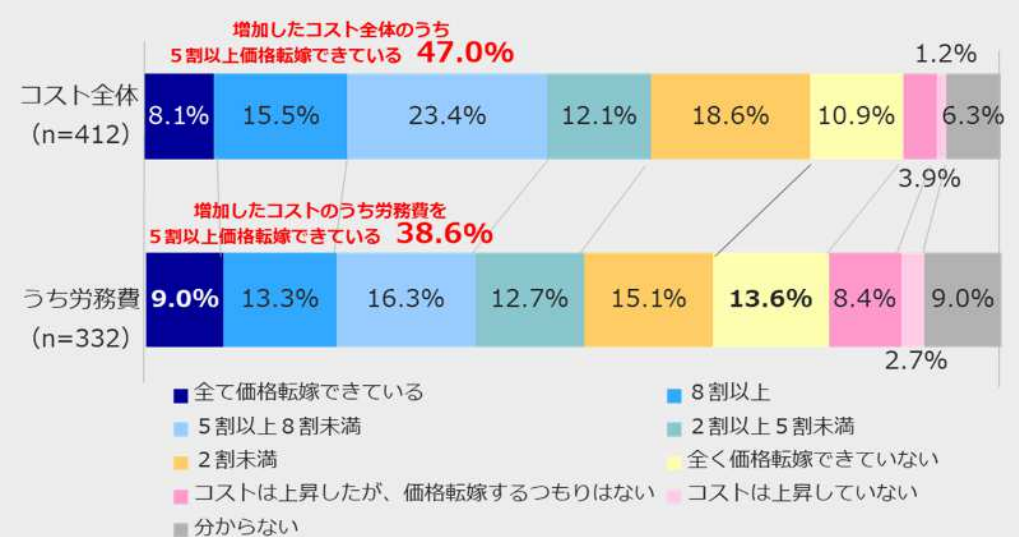
【BtoB取引における価格転嫁の状況】

●価格転嫁できない主な理由は、「競合他社が販売価格を上げていない（据え置き、値下げ）ため」が37.1%で最多、次いで「消費者の節約志向・低価格志向が続いているため」（25.0%）。



※小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

【労務費におけるコスト増加分の価格転嫁の程度】



※小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

出所：当所 「令和5年度第3四半期 地場企業の経営動向調査」 より（令和5年12月調査）

2. デジタル化・DXの推進

中小企業・小規模事業者が「自己変革」によって物価高騰や深刻な人手不足を乗り越え、持続的成長を実現するため、相談窓口・セミナー・展示会等の事業を通じて付加価値向上及び生産性向上につながるデジタル化を支援する。

〔主な取組み〕

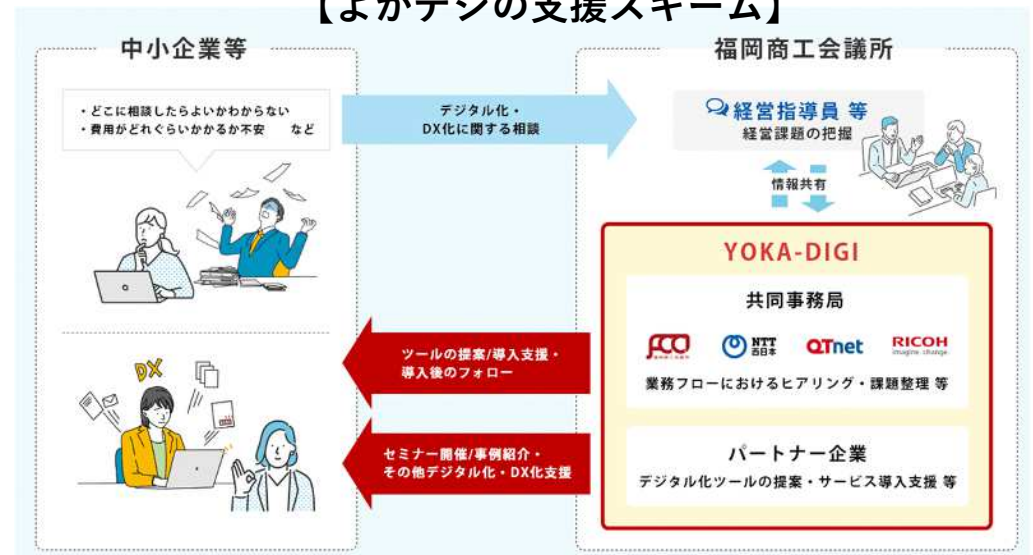
- (1) デジタル化相談窓口「YOKA-DIGI(よかデジ)」による個別支援
 - * 専門家・専門企業との連携によるデジタルツール導入・実装・事後フォローまでの伴走支援、HP・SNS活用に関する個別相談
 - 目標: デジタル実装(ツール導入)件数200件/年
- (2) デジタル化・DX推進セミナーの開催
 - * 地場企業の事例紹介、デジタル活用セミナーの開催
- (3) デジタルツール展示・相談会の開催
 - * 企業規模や経営課題、業界に特化した展示・相談会・ハンズオンセミナーの開催(10月・1月)
- (4) 他団体との共催によるデジタル人材育成支援
 - * ハンズオンセミナーの開催(再掲)、福岡県「中小企業DX人材育成講座」との連携【新規】

【デジタル化・DX推進セミナー】



令和5年度年間参加者数：2,372名(延べ)

【よかデジの支援スキーム】



当所の約19,700の会員ネットワークを活かして会員相互の人脈の形成と取引機会・ビジネスチャンスの拡大・創出を図るため、業種別・テーマ別など多種多様な交流会を開催する。

〔主な取組み〕

(1) 小～中規模交流会の開催 **【拡充】**

*新入会員交流会（年2回）、異業種交流会（年3回）、テーマ別交流会（年2回） 目標：年間参加者数 410名（延べ）

(2) 部会・委員会、展示・商談会等の参加者交流会 **【拡充】**

*複数の部会・委員会合同による講演会・交流会開催（連携強化）、各種展示・商談会や研修講座の参加者同士の交流会開催

(3) メンバーシップ制の異業種交流会運営

*女性会、支店長会、福商ビジネス倶楽部（会員企業の若手ビジネスパーソンの交流会）の運営

*福商ビジネス倶楽部20周年式典の開催（2月）

【新入会員交流会】
令和5年度参加者数
134名（延べ）



【新年祝賀会】
令和5年度参加者数
1,000名



【部会交流会】
令和5年度参加者数
151名（延べ）



【福商ビジネス倶楽部】
令和5年度参加者数
500名（延べ）



商談会・展示会の開催、オンラインマッチングシステムを活用した通年商談機会の提供により、中小企業・小規模事業者の販路拡大やビジネスマッチングを支援する。

〔主な取組み〕

(1) 食関連事業者の販路拡大支援 (BtoB)

*Food EXPO Kyushu2024開催 (10/8-9)、国内外個別商談会、FOODEX JAPAN出展支援、オンラインマッチングシステムを活用した通年の商談機会提供

(2) 一般消費者向けの販売機会提供 (BtoC)

*第42回博多うまかもん市開催 (3月、主催：当所・食料・水産部会)

*「流通センターまつり」への会員企業の出展支援 (主催：(協)福岡卸センターほか、共催：当所・繊維ファッション部会) (年4回開催/5月・9月・11月・2月)

(3) 観光関連事業の販路拡大支援

*観光アドバイザーによる課題解決支援 (相談会年2回開催、6月・12月)、観光マッチング開催 (1月)

(4) クリエイターとのマッチング支援

*クリエイターマッチング (展示商談会) 開催、食・観光関連の商談会へのクリエイターの出展支援 (マッチング機会提供)

(5) モノづくり企業のビジネスマッチング創出支援

*モノづくりビジネス交流会 (主催：当所工業部会、九州山口産業人クラブ、福岡市機械金属工業会) (10/16-18)

【Food EXPO Kyushu】



令和5年度商談件数：2,586件

【流通センターまつり】



令和5年度出店支援件数：80件

【観光マッチング】



令和5年度商談件数：558件

5. 人材の確保・育成支援

人材確保相談窓口やセミナーの開催により、人手不足においても必要な人材を確保できるよう支援する。また、階層別・職種別の研修や検定試験の実施など社員の能力開発の支援機会を提供することにより、中小企業の人材育成を促進する。

〔主な取組み〕

(1) 人材確保支援

* 人材確保支援窓口設置（月2回）、公的機関と連携した新卒人材及びキャリア人材とのマッチング支援、学校と企業との就職情報交換会開催（2月）、人材開発セミナー開催（年3回）

(2) 人材育成支援【強化】

* 福商実務研修講座開催（年間50回程度）、経営者・経営幹部向け講座「FCCI High-class workshop」新設【新規】、各種検定事業（日商簿記、ビジネス会計など）

(3) 若年層向けキャリア教育支援

* 高校生向けフィールドスタディ（会社見学）「locus（ローカス）」事業受け入れサポート、高校生から20代社会人の若者を対象としたスタートアップ体験「HAPPY CAN!P（ハッピーキャンプ）」事業

【FCCI High-class workshop（新規）】

令和6年度新設。経営者、上級管理職等の経営層を対象とした「学び×ディスカッション」の場。年間10回の講座を提供する。



<開設する講座の例>

- 経営人材のための戦略思考と変革のリーダーシップ
- 未来を切り拓く「パーパス経営」講座
- 要となるチームリーダーの在り方を考える
- 勝ち筋を見つけるDX推進講座
- 攻めのM&A活用ワークショップ

【locus】



令和5年度実績：受け入れ企業 234社
参加学生数 9校3,738名

6. 経営課題解決・再チャレンジ支援

コロナ禍でのゼロゼロ融資の返済本格化や物価高騰などで資金繰りに苦慮する中小企業・小規模事業者に対し、福岡県中小企業活性化協議会等と連携したきめ細かな経営支援を実行する。また、円滑な事業承継に向けた事業再構築や課題整理等について、福岡県事業承継・引継ぎ支援センターと連携しながら支援する。

〔主な取組み〕

(1) 福岡県中小企業活性化協議会と連携した収益力改善、再生支援

＊経営指導員等の巡回訪問や窓口相談によるきめ細かな経営支援、経営力強化特別相談窓口設置、ゼロゼロ融資等の返済負担軽減のための各種保証制度の相談・斡旋、福岡県中小企業活性化協議会と連携した個別支援

(2) 付加価値向上に資する事業再構築、事業承継支援

＊事業再構築を目指す事業者への事業計画策定・実行支援、事業承継診断の実施、事業承継セミナー開催、福岡県事業承継・引継ぎ支援センターと連携した事業承継実行支援

(3) 商店街向けプレミアム付地域商品券発行支援

＊市内商店街等組織が、福岡県・福岡市の施策を活用して発行するプレミアム付き商品券の各種申請支援

【経営指導員等による経営支援件数】

年度	相談件数 (窓口・巡回合計)
令和元年度 (2019)	12,420件
令和2年度 (2020)	12,981件
令和3年度 (2021)	10,325件
令和4年度 (2022)	19,001件
令和5年度 (2023)	20,316件

※令和5年度は2月末現在

【資金繰り特別相談窓口での専門家による支援】

経営力強化特別相談窓口のご案内

経営戦略・事業承継・資金繰り・収益改善

特別相談窓口 

事業の維持・継続・成長に向け
経営戦略を見直したい

今後の資金繰りをどうす
ればよいか分からない

『「福岡・博多の歴史・文化を活かしたまちづくり」に関する15の提言』（令和5年9月7日公表）に基づき、行政・関係団体等と連携しながら実現に向けて取り組む。

〔主な取組み〕

(1) 市民主体のまちづくりの原点となる「郷土愛の醸成」に向けた取組み

* 市内に残る史跡等の点検、歴史・文化に関するデータベースの充実や若者が歴史・文化に接する機会提供、ご当地ナンバー「博多」導入促進等について、課題や具体策の研究ならびに行政等関連機関への要望・提案

(2) 市民が誇りを持てるシンボル（ランドマーク）づくりに向けた取組み

* 市民や有識者、行政と連携しながら、「福岡城天守の復元的整備を考える懇談会」（略称「ふくふく懇」、令和6年3月5日発足）による議論、鴻臚館跡及び冷泉小学校跡地の整備・活用に向けた協議の推進

(3) 歴史・文化資産を活かす多様な専門人材の育成に向けた取組み

* 観光ボランティアガイド1,000人計画策定及び福岡検定合格者増に向けた福岡市や関係機関との協議

(4) 官民一体となった歴史・文化を活かしたまちづくりに向けた取組み

* 当所・観光委員会による市内の寺院との連携、浜辺を活かした休養地づくり、持続可能な観光推進のあり方に関する調査研究

【歴史・文化を活かしたまちづくりの推進】

提言8：「福岡城」天守復元の早急な検討を
有識者による「福岡城天守の復元的整備を考える懇談会」



提言9：冷泉小学校跡地を「中世・博多」の発拠点へ
「歴史・文化を活かしたまちづくり懇談会」が提示した
冷泉小学校跡地「石積遺構展示イメージ図」



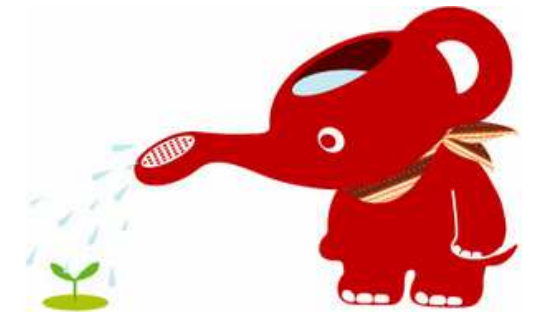
©ミカドヤ

8. 商工会議所の組織基盤強化

会員ニーズや環境変化を捉えて商工会議所運営に活かし、サービスの質を高めることにより、地域の役に立ち信頼される商工会議所を目指す。

〔主な取組み〕

- (1) 会員基盤の強化（利用促進、会員増強）
- (2) 会員企業の声に基づく政策提言
- (3) デジタル化の推進
 - * 所内のデジタル化、ペーパーレス化の推進
- (4) 広報チームによる情報発信強化
 - * 部署横断の広報チームを設置し、情報発信を強化
- (5) 支援力の向上 **【拡充】**
 - * 南部オフィスの移転（9月）、国際委員会の新設 等
- (6) 会議所ビル建替に関する具体的な構想の検討

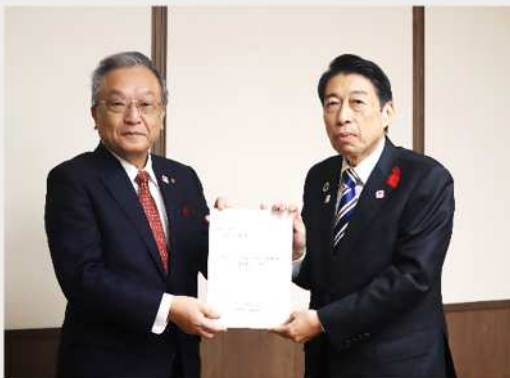


FCCI
イメージキャラクター

よかぞう

おせっかいを誇りとします。

【政策提言活動】



【公式SNSなどを活用した情報発信強化】



▲当所公式YouTube「よかぞうチャンネル」